

Rotary
District 2620

よいことの
ために
手をとりあおう

UNITE
FOR
GOOD

2025-26 年度 RI メッセージ
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレッシオ氏

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
TEL: 054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
TEL: 054-646-3919 FAX: 054-643-2000
E-mail: jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2025-26 年度

会長：鈴木寿幸 副会長：桑原 茂 幹事：加藤智之 副幹事：杉浦 聡

例会 第 1606 回 通常例会/小杉苑

ソング：君が代、奉仕の理想 ソングリーダー：増田陽子君

会長挨拶

鈴木寿幸君



皆さんこんにちは、本日も藤枝南ロータリークラブの例会に出席いただきありがとうございます。先週は、21 日が海の日でしたので、祝日週ということで、25 日を休会とさせていただきました。

7 月は、新年度がスタートしましたので、多くの地区行事、セミナーが開催されました。20 日（日）には、第 3 回地区チームミーティングが開催され、26 日（土）には静岡のアザレアで「会員増強セミナー」27 日（日）には、Zoom で「米山記念奨学セミナー」が開催されました。明日 2 日（土）には、財団セミナーが、グランシップで開催され、桑原副会長、杉浦幹事が参加と伺っております。全ての会議に出席されます若林ガバナーエレクト、竹田次期地区幹事、の責任感と体力に敬意を表します。

また、各セミナーに参加され、ロータリーの新たな奉仕活動への気づきと発見があった皆様、各委員会で情報の共有をしていただき、当クラブの奉仕活動に活かしていただければ幸いです。

本日は、8 月の第一例会日ですので、理事会が開催されました。

8 月は、ビジター・ゲストの多い月となりそうです。次週 8 月 8 日（金）には、静岡第 4 グループの杉本ガバナー補佐が第 3 回目の訪問を予定しております。

15 日（金）は、11 日が山の日で休日の為休会となります。

8 月 18 日（月）には、長期派遣学生のベンス君を漆畑クラブカウンセラーと加藤幹事と羽田で出迎え、ファーストホストファミリーの若林家にお送りします。8 月 22 日（金）の「納涼夜間例会」には、ベンス君も参加しますので、

「ハンガリー語での挨拶」こんにちは、「ヨーナボト」こんばんは「ヨーエシュテート」ありがとう「クスイ」を覚えていこうと思います。ベンス君は、日本語が堪能と聞いておりますので、皆さん、楽しみにしてください。

8 月 29 日には、稲葉ガバナーの公式訪問を予定しております。稲葉ガバナーは、医療関係のお仕事をされ、思ったら即行動の人と聞いておりますので、公式訪問時には、「ロータリーの持つ可能性」と 2620 地区の「目標、課題」について伺おうと思っております。

8 月の例会が、新たな発見や気づきの場になることを願っております。

本日もどうぞよろしくお願いいたします。 以上で会長報告を終わります。

出席報告

鈴木健夫君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
41/47 87.23%	45/47 95.74%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○秋谷君○飯田君○川口君○早川君○望月君
○森下君

(1)メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
45	45	0	2

パーフェクト例会数: 😊😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

スマイルBOX

鈴木健夫君

- ・7月の会員増強、財団米山セミナーに参加された委員長、新入会員の皆様と、全ての休日をロータリー活動に参加した若林ガバナーエレクト・竹田次期幹事に敬意を表してスマイルさせていただきます。 鈴木寿幸君
- ・64歳になります。ありがとうございます。 松浦正秋君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。 伊藤彰彦君
- ・結婚記念日プレゼントありがとうございます 樽井勉君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。これからよろしく願いいたします。 森竹正晃君
- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます 鈴木照竟君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。51歳になります。南ロータリー会員の皆様の為になるようがんばります。 佐野博己君

スマイル累計額 285,602円

青少年交換学生



皆さん、こんにちは。
このたび、ロータリー青少年交換プログラムで、ハンガリーに1年間留学することにな

りました、山本空です。

まず最初に、今回の留学にあたって支援して下さった皆さま、本当にありがとうございます。自分では簡単にはできないような経験のチャンスをいただいたことに、とても感謝しています。ハンガリーには今まで行ったこともなければ、正直、どんな国かも最近までほとんど知りませんでした。言葉も文化もまったく違う場所にこれから飛び込むのは、不安もありますが、それ以上に楽しみの方が大きいです。現地では、学校に通ったり、ホストファミリーと生活したりしながら、自分の視野を広げられるようにたくさんのことに挑戦していきたいと思っています。

失敗することもあると思いますが、それも含めて全部、自分の力にして帰ってこれるよう頑張ってきます。

また、ハンガリーでは自分が「日本から来た高校生」として見られる場面も多いと思うので、少しでも日本の良さを伝えられるよう、誠実に行動したいと思っています。

最後になりますが、こうして送り出してくださる皆さまへの感謝を忘れずに、しっかり学んで、元気に帰ってきます。1年後、少し成長した姿でまたごあいさつできたらうれしいです。

本日は本当にありがとうございました。



青少年交換学生クラブカウンセラー

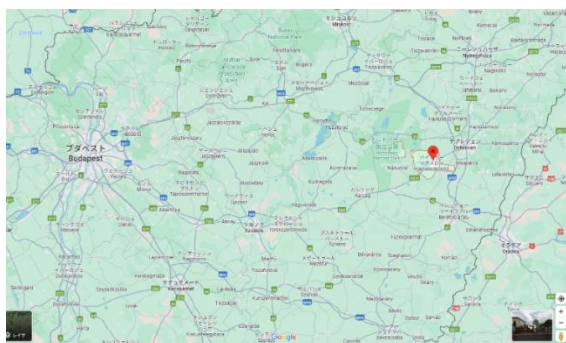
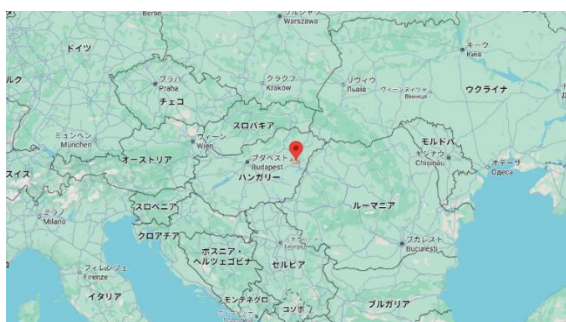


漆畑雄一郎君

まず昨年度は、皆様のおかげをもちまして、無事会長の大役を終えることができましたことに感謝申し上げます。また、本

年度は長期派遣留学生として当クラブから排出する山本空君の相手方としてハンガリーから藤枝東高校へ来日する高校生のカウンセラーを一年間務めますので、彼の紹介をしたいと思います。名前は **Bence MÁTÉ** アルファベットの上についている記号はウムライトといってハンガリー語では長音にする意味があるそうです。日本語読みをするとベンツェ マーテーとなります。生年月日は2007年1月15日の18歳で、この7月まで同じロータリーのプログラムでアメリカに留学していました。2年連続の留学ということになります。出身は、ハイドゥソボスローというところで、ハンガリーの首都ブタペストから東へ240Km程で人口は約23000人(2018年)だそうです。日本語に関しては、日本語能力試験N5の資格を取得済みでこれは、ひらがな、カタカナ、基本的な漢字、日常生活でよく使われる語彙や文法を理解し、簡単な会話を聞き取ることができるということです。

8月18日に羽田空港に到着予定ですので、鈴木会長・加藤幹事と共に出迎えに行ってきます。納涼夜間例会がデビューですのでよろしくお願い致します。



7月26日地区会員増強セミナーに参加してきました。全体会ではパネルディスカッションを行い、その後グループ別会議を行

い会員増強に関しての意見を交わしてきました。全体会では、まず、パストガバナーで有る安間さんからアドバイザー挨拶があり、近年のクラブ会員の減少傾向にあることにおいて、気になる点をいくつか挙げていました。

- ① クラブの平均年齢が高い 60歳代のクラブが多い
- ② 会費が高い・・・クラブによっては年齢によって年会費を変えたりしているクラブもある
- ③ 女性会員が少ない
- ④ 若い会員が少ない
- ⑤ 地域で活躍している外国人を入れる
- ⑥ 奉仕活動が少ない
- ⑦ ロータリーを社交クラブだと思っている

安間アドバイザーはこの点を改善していけば会員拡大に繋がっていくのではないかと挨拶をしておりました

続いてパネルディスカッションに入りました。パネルディスカッションは2部構成になっていて1部では「会員拡大の成功事例」として4クラブがパネラーとして登壇し、拡大活動事例をあげディスカッションを行いました。

磐田では、会員の募集に行く際に持参するものを自前で作っており、新規会員獲得に何う際に候補の方にお渡しするそうです。一つ目はリーフレットです。これはロータリー全体やクラブの活動においてどのような活動をしているかを紹介するものになっております。

二つ目はメンバー一覧カードです。これは名簿みたいなものですが、クラブにどのような人があるかどのような業種かなど顔写真入りのものでした。

三つ目は招待状です。ゴルフのマスターズの招待状をモチーフにしたもので、磐田市の形を頭ににして、英語でロータリーへの招待を記載しています。下には会長の署名がしてあるものです。

呼びかけは会った時や飲み場が多く、挨拶みたいな感覚になっていることが多く、本当に誘わ

れていたんだという感覚が薄れてしまいます。そこで、この3点を用いることでロータリーの活動内容と、招待されているクラブにどんな方がいるのか。そして、しっかりと招待されているという認識を持ってもらうことが出来、入会してもらえる可能性が増えるとのことでした。

第二部のパネルディスカッションは「新しいクラブ設立の可能性について」でした。衛星クラブの設立とのことで、例えば、昼の例会には出ることにはできないけどロータリーとして一緒に活動したいや、会費が高いけど参加してみたいなど現状のロータリークラブには参加は厳しいが一緒にロータリー活動をしたいという会員に開かれたクラブの形で、クラブの設立には8名いれば設立できます。例えば月に1回夜の例会を開催して、奉仕事業などロータリーの活動を一緒に行うことが出来るという団体です。学生で起業している人たちが家庭で忙しい方など時間やお金に制限がある人たちが集まって作っている団体もあるそうです。詳しく聞きたい場合は地区の拡大委員会メンバーが講師として訪問してくれるそうです。

続いてグループ別会議を行いました。グループ別会議は大まかに会員の人数で4グループに分け会長・幹事・拡大委員長別でパネルディスカッションを通しての拡大についての意見交換が行われました。

私のグループは20名から50名くらいの会員数のいるクラブで意見交換を行いました。拡大活動としては、どのクラブもあまり変わらなかったのですが、JCや商工会青年部を中心に拡大活動を行っていますが、同じ地区に何クラブかあると取り合いになってしまうケースがあるとのことでした。ここも藤枝南、藤枝、ライオンズと3クラブの取り合いになっているのと同じ状態でした。そのほかは、毎年担当になっている人たちが新たに候補の洗い出しをして声掛けをするというところもありました。銀行や信金の人が入っているクラブでは、新たにその地区で入ってくる事業者の情報をもらったりして、会員だけでは出てこない、新規事業者などの情報を得て、拡大活動につなげるというやり方をやるという意見も出ました。

衛星クラブに関しては、拡大活動で一人集めるのも大変なのにクラブ設立に向けて8人をそろえるのが困難という意見が出たり、資金や時間的に参加が難しいが一緒に活動したい人と親子で

会社を経営していて、いずれ入ってくれるであろう子どもを衛星クラブ会員として活動してもらい、本体のほうへスライドで入会してもらおうという使い方もできるのではという意見も出ました。

本年度RI会長は特に会員増強に力を入れています。当クラブも本年度スタートは鷺坂さんが入替りで加入され47名です。今月から1名新規で加入しますので48名、あと3名を目標に会員増強をしていきますのでご協力いただきたいのでもよろしくお願いいたします。

■ 米山記念奨学生



藤枝南ロータリークラブの皆様、こんにちは、今月も、奨学金を頂く事が出来ました。心から感謝いたしますこのご支援を勉強には

もちろん、自分が興味ある分野にも活かしたいと思っております。ありがとうございました。

どうぞよろしくお願いいたします

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
8/8(金) 第1607回	ガバナー補佐訪問	小杉苑
8/22(金) 第1608回	夜間例会	小杉苑
8/29(金) 第1609回	ガバナー訪問	小杉苑
9/5(金) 第1610回	会員卓話	理事会





好きな言葉という題からは少し外れているかもしれませんが、最近感じていることを話してみます。年を取ってきたからかもしれませんが、園に出てそ

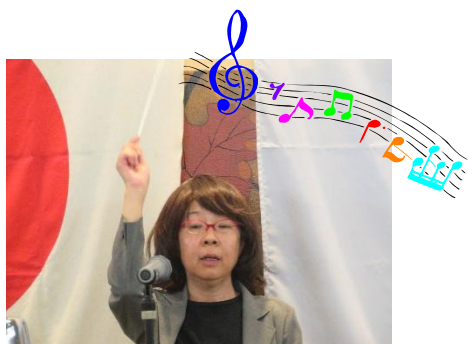
こでの園児たちとの触れ合いの中でのことです。みんなとっても素敵な笑顔で接してくれるのです。本当に素直に思ったまま口にして話しかけてきます。そんな様子にたくさんの力を、元気を子どもたちからもらっている自分がいます。そしてこの子どもたちの有様が無財の七施の「和顔施」なのかなと思っており、子どもたちに負けないように自分も実践出来たらいいなと思っています。

仏教の教えに「布施」行があります。『雑宝蔵教』に「無財の七施」があります。

無財の七施とはお金や物を持っていなくても、誰でも実践できる七つの施し（布施）のことです。

- 1、眼施（げんせ） やさしい眼差しで人に接する。
- 2、和顔施（わがんせ） にこやかな顔で接する。
- 3、言辞施（ごんじせ） やさしい言葉で接する。
- 4、身施（しんせ） 自分の身体でできることを奉仕する。
- 5、心施（しんせ） 他のために心をくばる。
- 6、床座施（しょうざせ） 席や場所を譲る。
- 7、房舎施（ぼうじゃせ） 自分の家を提供する。

おめでとうございます！



（担当/杉山茂範君）